

公益社団法人 日本化学会
第 100 春季年会

市民公開講座

ゆめ か がく 夢をかなえる科学

会期: 2020年3月22日(日) 13:25~17:00

会場: 東京理科大学 野田キャンパス (千葉県野田市山崎 2641)
13号館 1階 1311 教室

アクセス: 東武野田線 運河駅から徒歩 約 12 分

定員
500 名
参加無料
申込不要
入退室自由

どなたもご参加いただけます
会場に直接お越し下さい

講演者



姫野 龍太郎
(理化学研究所)



相澤 康則
(東京工業大学)



伊丹 健一郎
(名古屋大学)



柳沢 正史
(筑波大学)



●当日のプログラムや講演内容の詳細、会場へのアクセスについては、チラシ裏面もご覧ください。

主催: 公益社団法人 日本化学会
第 100 春季年会 実行委員会

共催: 東京理科大学

▶ 詳しくは第 100 春季年会ホームページをご覧ください
<https://www.csj.jp/nenkai/100haru/5-civil.html>



ゆめ 夢をかなえる科学 かがく

公益社団法人 日本化学会
第100 春季年会
市民公開講座

2020年3月22日(日) 13:25~17:00

東京理科大学 野田キャンパス 13号館 1階 1311教室

春季年会実行委員会では、一般市民の方々を対象とする恒例の「市民公開講座」を下記の内容で企画いたしました。今回も市民の方々の生活に密接に関連した身近な話題を、専門の先生方にやさしくお話していただきます。

どの先生もそれぞれの分野でご活躍の著名な先生方ですので、十分楽しんでいただける半日になると思います。奮ってご参加下さい。

プログラム

13:25-13:30 開会の辞 (慶應義塾大学 藤本 ゆかり)

13:30-14:20 **新たな魔球は創りだせるか**
理化学研究所 姫野 龍太郎

14:20-15:10 **枯山水とヒトゲノム
~余白領域への科学~**
東京工業大学 相澤 康則

15:10-15:20 - 休憩 -

15:20-16:10 **スーパー分子をつくる**
名古屋大学 伊丹 健一郎

16:10-17:00 **睡眠覚醒の謎に挑む**
筑波大学 柳沢 正史

講演者紹介



姫野 龍太郎

理化学研究所
情報システム本部研究開発部門
コーディネータ

新たな魔球は創りだせるか

縫い目による凸凹のある野球ボールの計算モデルを使って、ボールが飛んでいるときの周りの空気の流れをスーパーコンピュータで解析した。その結果、フォークボールよりも大きく落ちる球や、空気抵抗を変えてタイミングを外す球などが実現できることが分かった。これらはピッチングマシンを改良して実験した結果、実現できることも確かめた。



相澤 康則

東京工業大学 生命理工学院
准教授

枯山水とヒトゲノム ~余白領域への科学~

枯山水は、日本美の真髄である余白を使った代表例の一つです。余白は遊びとなり、見る人は己の想像力をもって、そこに様々なものを見ます。ヒトゲノムにも広大な余白(非コード領域)が存在します。非コード領域が果たす役割を明らかにすることが、ゲノム進化の創造性の理解につながると信じて進めている研究を紹介いたします。



伊丹 健一郎

名古屋大学
教授

スーパー分子をつくる

エネルギー、食糧、環境、医療など、この地球上には実に多くの「問題」があるが、その多くに対して「分子で答えを出す」ことができる。異分野融合を通じたスーパー分子の創製研究と無限の可能性について講演する。



柳沢 正史

筑波大学
国際統合睡眠医科学研究機構
機構長

睡眠覚醒の謎に挑む

我々は人生の約1/3を睡眠に費やす。健やかな睡眠は健康と生産性の維持のために必須である。しかし、現在の睡眠学は「なぜ脳を持つ全ての動物は眠らなければならないのか?」「そもそも『睡眠』の脳内での実体は何か?」といった根本的かつ身近な疑問に答えることができていない。本公演では、このような謎への私共の探索的アプローチをご紹介します。



このQRコードには、Google マップ上で東京理科大学 野田キャンパス 13-15号館の場所を示すURLが含まれており、ブラウザで地図の詳細を確認することができます。スマートフォン等でのルート検索・道案内にご利用下さい。